

*第2報は、第1報に赤字追記

1. 授業予定について

現在、4月からの授業を予定通りに実施するか、神戸大学全学的に検討をしております。法科大学院での授業の開始の有無もその判断に従って、予定通り実施するか、開始時期を遅らせて実施するか、近日中に決定されることとなります。不確定な状況で申し訳ありませんが、いずれにも対応できるように、予定をしておいてください。本サイトあるいはメールにより告知を行いますので、いずれも定期的にチェックするようにしてください。なお、授業が遅れる場合には、ガイダンス、自習成果確認試験についても延期し、実施の有無、日時、方法を再検討します。

（第2報）授業開始は4月20日（月）まで延長され、開始後は1コマ105分（本来100分）で実施されます。

【新入生のみなさんへ】

・ガイダンスについては、必要書類の交付のみを、集合しない形で4月6日に行います。メールを通じて連絡しますが、それぞれ予め指定された時間帯に、定められた場所に来てください。その際に、学生証、メールや学習システムを利用するためのアカウント通知書、必修科目の教材、事前課題・自習課題を配布します。集合でのガイダンスは4月14日実施を予定しております。ただし、ウィルスの流行状況、オンライン授業試行の整備状況を勘案し、日程の変更やオンラインでの実施の可能性もあります。オンライン対応につき、下記をご参照ください。

・自習棟については、人口密度が急激に上がることは望ましくないと考えるため、新入生の方は、授業開始まで利用せず、自宅等での学修を行ってください。

【新入生および在校生のみなさんへ】

・4月20日から対面、集合での授業が可能であるかは、今後のウィルス流行状況によりますので、本報も確定ではなく、今後も情報を確実に受信し、確認するように努めてください。新入生の皆さんは、特に、6日の資料配布後、神戸大学のアカウントの設定は必ず行ってください。

・在校生のみなさんについても、メーリングリスト、BEEF、自習棟での配布の形で学習課題等を伝達することとなります。それまでも各自、司法試験に向け必要な学修に努めてください。

2. 授業が延期された場合の対応

（1）オンライン授業の試行

4月1日以降、延期された授業開始までの期間に、オンライン授業（会議システムZoomを利用予定）を一部先行実施する予定です（2Lは対演商法I榎先生・1L、3Lは検討中）。それに備えて、後掲3のそのために必要な環境の整備をお願いします。延期期間を有効活用するため、また、予定通り実施された場合、開始が遅れた場合、いずれであったとしても、その後のコロナウィルスの流行状況によっては、大学の閉鎖等が行われることも否定できません。この機会に、オンライン授業を本格実施できるように準備をできればと考えております。予定通り、授業が実施される場合でも、オンライン授業に対応できる環境確認をガイダンス・授業の中等で行う予定です。よろしくお願いいたします。

オンライン授業の試行については、メール連絡で詳細をお知らせします。4月2日、3日を予定しております。その日程を確保し、対応できるように下記の準備を進めてください。その際には、新入生の方に限らず、在校生についても、接続や利用方法の確認をしてもらうことを予定しておりますのでご予定下さい。

(2) 自習課題等の配布

授業開始が延期された期間までの時間を少しでも有効活用するため、上記オンライン授業のほか、自習課題等をメールないしウェブ上で配布・指示する予定です。延期された場合、その後の授業進行が厳しくなると予想されるところ、積極的に課題に取り組んでください。

6日の配布日（新生に限る）、メールでの新生連絡網（新生に限る）、（アカウント設定後は）メーリングリスト（LSall）、BEEF（神戸大学のオンライン学修支援システム）等で配布を行います。

(3) 大学発信情報の確実な受領

ウェブサイトの情報およびメールでの指示については、確実に受領し確認するようにしてください。在学生については、メーリングリストであるLSallで、新生については、これからメールの受領確認を行った後、当該アドレスにお送りすることとなります。

新生の方には、連絡用のメールを通じて連絡確認を行っております。その連絡を見落とさないようにしてください。6日のアカウント配布後は、適宜の時期に学生用のメーリングリスト、うりぼーネット、BEEF等での連絡に切り替えますので、アカウントの設定を行ってください。

3. オンライン授業対応のための環境整備

- ・受信機器：PC（推奨）、タブレット、又はスマートフォン
- ・周辺機器：（上記に付属していない場合）動画撮影用カメラ、マイク、スピーカー、ヘッドセット等
- ・通信環境：1回の授業で500MB~最大1GBほどの通信量となることが予想されるため、それに対応した自宅等受講場所での通信環境・必要なインターネット契約等（大学での受講が不可能な状況を想定していますので、大学外で、適切な方法で確保してください。契約での容量が少ないと、通信制限や高額な請求を受ける可能性がありますので、慎重に確認してください）
- ・利用予定システム：オンライン会議システム Zoom

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

周辺機器につき、入手困難の状況が生じているようです。可能な範囲で入手に努めて頂ければと思います。通信環境の整備については、不透明な情勢から、授業が開始できても大学閉鎖や対面・集合授業の中止に至る可能性もあり、何とか整えて頂ければと思います。

以上